

女性週刊

4月21日号
特別定価390円
主婦と生活社

佳子先輩と約束

LINEで交わした約束

4月10日から授業が始まり、2度目の大学生活がスタート。過熱ぎみの人気にご本人はどこまでも自然体で

新聞・テレビが報じない! キャンパスライフ

伊代とヒロミの再生の秘訣を直撃

素顔をキャッチ

朝ドラヒロミの素顔をキャッチ

10P大特集 好評企画 全国県民性

大腸がんの死亡率が高い都道府県

健康長寿は日当たりがカギ!

日本の医療は、西高東低! 埼玉・茨城・千葉が危ない!



老後のために最近、空手を始めました!

伊代とヒロミの再生の秘訣を直撃

クサイセリフにありえない展開……誰もがハマった名作のウラ話

伊藤かずえ 演じられるか心配になった

松村雄基 忘れられない歌いながら

杉浦幸かと思うと泣けました

大映ドラマ

若見え 小顔も思いのまま モテる女はみ〜んな ショート

人間ドキュメント プロレスラー 榎橋弘至さん

10P大特集 好評企画 全国県民性

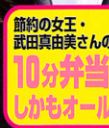
ドーム公演に密着 東方神起

誰にも打ち明けられない シモのトラブル 解決BOOK

飲み目撃情報 知念おひとりさま

光一「SHOCK」継続のウラ事情

生活保護家庭が起こした ひとり娘のバイト代をめぐり 切なすぎる裁判



節約の女王・武田真由美さんの10分弁当 しかもオール100円

Hey! Say! 光一「SHOCK」継続のウラ事情

大腸がんの死亡率が高い都道府県

1位 秋田県

2位 青森県

3位 岩手県

4位 山形県

5位 鳥取県

47位 沖縄県

※厚生労働省「人口動態統計、傷別死因2013年確定値」をもとに作成 (ランキングは人口10万人当たりの死亡率の順位)

大腸がんも糖尿病も多い青森

健康長寿は日当たりがカギ!

狭い日本だけど、とろろでは、紫外線を浴びることで生成される体内のビタミンDが不足しがちに。日光が不足すると、免疫力が低下し、がんや糖尿病などのリスクが高まる恐れがあるのです。

と医学ジャーナリストの植田美津恵さん。車社会といふ地帯特有の交通事故も、死亡率を引き上げている。「車がなければ移動もままならぬ地方は珍しくない。歩く機会が少ないため運動不足に陥りやすいのです。何を長べて、どのくらい運動しているのか、生活習慣は身にも影響を及ぼす。「長寿県」といえば、なんと「長寿の塩分摂取量が多い。飲酒量が多い、日照時間が短い点も共通項」とよりとした天気が多いといふ。

全国ナンバーワン。県を挙げての食生活改善が功を奏したといわれています。

長野では野菜を漬けてお茶うけにするのが習慣。塩分摂取量が多くなる。脳卒中の死亡率も高かったという。「そこで戦後すぐ

大腸がんの死亡率が高い都道府県

1位 秋田県

2位 青森県

3位 岩手県

4位 山形県

5位 鳥取県

47位 沖縄県

※厚生労働省「人口動態統計、傷別死因2013年確定値」をもとに作成 (ランキングは人口10万人当たりの死亡率の順位)

日本の医療は、西高東低! 埼玉・茨城・千葉が危ない!

いざというとき、全国のどこにいても安心して治療を受けられる……。そんな願いも、地域によっては叶えることが難しくなっている。

前出・植田さんによると、「日本の医療は西高東低が基本。東日本にも施設の数も乏しく、西日本へ行くほど明らかに差が広がります。医師施設の数もすべて同じ傾向にあります。」

ランキングを見ると「目撃情報」医師の数が多都道府県は、1位の京都府を筆頭に徳島県、高知県、福岡県と西日本勢が多く、研究機関は埼玉、茨城、千葉、長州藩の人たちでした。つまり、鹿児島と山口県の人たちが中心となつて、新しい国作りを推進してきている。自分たちの地域に近代的な施設を築くことか始まったので、いまだに病院も西高東低なままです。

「医師であれば、東京の大学を出たあとに他地域の病院で働くこともありますが、看護師の場合もそれがない。学生を取ったらそのまま就職。地元へ帰らないことが多いようです。」

なぜこのよう事態に陥ってしまったのか。

「これは歴史の由来があります。明治政府を作ったのは、ほとんどが薩摩藩・長州藩の人たちでした。つまり、鹿児島と山口県の人たちが中心となつて、新しい国作りを推進してきている。自分たちの地域に近代的な施設を築くことか始まったので、いまだに病院も西高東低なままです。」

医師の数が多都道府県

1位 京都府

2位 徳島県

3位 東京都

4位 高知県

5位 福岡県

47位 埼玉県

※厚生労働省「24年医師、歯科医師、薬剤師調査」をもとに作成 (ランキングは人口10万人当たりの医師数の順位)

大腸がんの死亡率が高い都道府県

1位 秋田県

2位 青森県

3位 岩手県

4位 山形県

5位 鳥取県

47位 沖縄県

※厚生労働省「人口動態統計、傷別死因2013年確定値」をもとに作成 (ランキングは人口10万人当たりの死亡率の順位)

医師の数が多都道府県

1位 京都府

2位 徳島県

3位 東京都

4位 高知県

5位 福岡県

47位 埼玉県

※厚生労働省「24年医師、歯科医師、薬剤師調査」をもとに作成 (ランキングは人口10万人当たりの医師数の順位)